

ジョイントコンサートに寄せて

私は、両親のお蔭で声楽の道を歩み続けることができました。とりわけ母は、長年にわたりいろいろな面で支え続けてくれましたが、9年前に病床に伏せり、以来、歩くこともままならない療養生活を送っています。

その母に、かつてのように私の歌を聴きにホールに来てほしいという一念から、母がいる場所に近い江戸川区総合文化センターのホールでコンサートを開催する決意をしました。また、今回のコンサートを、次世代を担う若い歌手を応援する場にもしたいと考え、現在活躍中の青柳明さんに出演をお願いしました。プロになってもなおレッスンを受け、人知れず勉強を続ける若い歌手たちをこれからも応援してまいりたいと思います。

今回のコンサートのコンセプトは、「オープン・マインド」です。多くの方々が、様々な形で自由に参加できる空間をイメージしました。

例えば、チラシとポスターの作製は、伊勢型紙の道具を使って貼り絵を作る大つかまいこさん（都立深川高校の同級生の娘さん）に初体験していただきました。

また、とある「文化フォーラム」に参加した際に偶然知り合った作曲家の石川真昭氏に、初演曲を書いていただく約束をその場でしましたし、同じく初対面だった環境デザイナーの新井敦夫氏には、コンサートのプログラムにメッセージをお寄せいただくことになりました。

そして、現在オペラ界の第一線で活躍中の歌手仲間の皆さまのご厚意と、多くの友人・知人の温かいサポートの下、このコンサートが実現する運びとなりました。

コンサートホールの「オープン・マインド空間」が、皆様のピュアな温かい想いで満たされることを、切に願っています。

平成25年10月16日

出口正子